

下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和6年6月1日 第47号
奈良県下市町教育委員会
教育長 上東 祥浩 発行

開校して2年目の「下市あきつ学園」

下市あきつ学園は、開校して2年目を迎えました。3つの理念【『自由な校風』『未来志向』『絆づくり』】を基盤に据え、10の方向性を示しています。今年度、10の方向へと確実に進めるために、ブラッシュアップさせました。《下市町教育委員会ホームページ》学校は、『地域とともにある学校』をめざし、保護者や地域の皆様のご理解とご協力のもと、教職員と児童生徒が一丸となって取り組んでいます。



1年生を迎える会

▼4月30日（火）、全校児童生徒による『1年生を迎える会』を実施しました。▼1年生は、学校生活に少し慣れてきた時期ですが、レクリエーション等を楽しく行い、上級生との距離がより近いものになりました。縦割り活動等でさらなる交流を図ります。



あいさつ運動 ～中央委員会～

▼中央委員会が早朝より『あいさつ運動』を行いました。▼あいさつは、人と人のつながりを深め、信頼関係を築くことができます。また、自分の気持ちを相手に伝えるための第一歩であると言われています。▼互いにあいさつを交わし、1日を元気にスタートさせましょう。



下市こども園 遠足



▼5月10日（金）に3歳児くま組6名、4歳児きりん組11名、5歳児10名、計27名は、御所市アクアセンター公園へ遠足にでかけました。▼公園には、長い滑り台やふわふわドーム等があり、五月晴れの澄み切った青空の下、お友達と一緒に楽しく活動することができました。

下市スポーツクラブの活動にご参加ください

▼下市スポーツクラブは、総合型地域スポーツクラブとして、平成27年に発足しました。下市スポーツクラブは、スポーツを楽しむことのできる社会を実現するために、町内に住む「皆さん」が主役となって、活動するスポーツクラブです。興味・関心や競技レベルを問わず、それぞれのスタイルで楽しむことができます。このクラブには地域スポーツ振興の他に、住民の生涯学習の場や地域のコミュニティをつくる役割も担います。▼現在、下市スポーツクラブでは、毎月グラウンドゴルフ教室・大会と囲碁ボール教室・大会を実施しております。前期課程（小学生）以上の町民の方が対象となっており、参加費無料、当日、個人参加も可能となっておりますので、ご近所お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

※ 6月の活動日程は下記のとおりです。7月以降の活動日程については、広報の折り込みチラシで周知させていただきます。

○グラウンドゴルフ教室・大会 6月 8日（土） グラウンドゴルフ月例大会 6月29日（土）

時 間：午後1時～ 場 所：中央公園グラウンド

○囲碁ボール教室・大会 6月1日（土） 6月22日（土）

時 間：午後1時～ 場 所：総合体育館



『下市生活学校』町教委主催

▼5月9日(木)、下市ふれあいセンターにおいて、『下市生活学校』の開講式・総会を開催しました。『下市生活学校』は、開校から53年目を迎え、長い歴史を積み上げてこられたのは、これまで多くの先人の皆さんの前向きな姿勢があったからこそです。▼今年、昨年度より会員数が増え、総勢19名の皆さんが明るく住みよい地域づくりを目的とし、様々な活動に取り組んでいます。今年も皆さんでお互いに楽しんで活動し、元気を分かち合っていたきたいと思います。▼あらたな活動として、『こんにやくづくり』にもチャレンジされる予定です。会員として参加を希望される方は、下市町教育委員会までご連絡を!!



熱中症には要注意!!

6月は夏本番を前にじっとりとした湿気とともに気温もぐんぐん上昇する時期です。高い湿度により汗が蒸発しにくく、身体に熱がこもりやすくなっています。さらに、まだまだ体が暑さに慣れておらず、体温調節をする準備が不十分なため熱中症になることがあります。特に、高齢者の方は、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。また、子どもは、体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。



暑さを避ける、身を守る

室内では

- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・室温をこまめに確認
- ・WBGT値も参考に



屋外では

- ・日傘や帽子の着用
- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・天気のよい日は、日中の外出をできるだけ控える



からだの蓄熱を避けるために

- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす



こまめに水分を補給する

室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給しましょう

厚生労働省

熱中症予防のための
情報・資料サイト

▼6月に入り、水田の稲苗が伸び、緑が美しく感じられます。▼私たちが食べているお米は、八十八という文字からできたとされています。植えてから収穫するまで、『八十八の手間がかかる』という意味だそうです。また、収穫までは約5カ月前後が必要とされています。



ご意見・お問い合わせは…
下市町教育委員会事務局
☎ 0747-52-1711
FAX 0747-52-5159
✉ kyoi@town.shimoichi.nara.jp